

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2020-2021 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

Rotary



月信
Vol.6

2020

12
DECEMBER

賢治の月ごよみ

本日付発行の「銅鑼」9号に「永訣の朝」が掲載された(1926)	1
タイプライター、セロ、オルガン、エスぺラント語を習いに上京する(1926)	2
稗貫郡立稗貫農学校(翌年に岩手県立花巻農学校へ改称)の教諭となる(1921)	3
	4
	5
上京後、上野の帝国図書館や神田のYMCAタイピスト学校に通いはじめる(1926)	6
	7
トシが療養中に付添婦として世話をした細川キヨが帰郷。賢治は弟清六、従弟の安太郎と人力車を押して見送った(1922)	8
	9
「冬と銀河ステーション」を書く(1923)	10
	11
上京の成果を父政次郎あてに書き送る(1926)	12
	13
	14
父政次郎からの葉書に対して返事を書く(年末までの滞在と金銭の無心を懇願)(1926)	15
	16
	17
駒込の高村光太郎を訪ね、先客の手塚武と三人で上野駅近くの「聚楽」で鍋をつつき、1時間半ほど歓談(1926)	18
花巻農学校の寄宿生に「非常呼集」をかけ、花巻温泉まで雪上行進を行う(1925)	19
	20
盛岡中学校の「校友会雑誌」41号に「銀河鉄道の一月」および「奏鳴四一九」が掲載された(1927)	21
	22
	23
斎藤宗次郎が花巻農学校を訪問し、内村鑑三やベートーヴェンの交響曲のことなどを語り合う(1924)	24
	25
妹のトシが東大病院小石川分院に入院したとの知らせが入り、母のイチと上京(1918)	26
	27
	28
トシの病状は好転せず、父政次郎に電報で報告(1918)	29
	30
トシの看病は越年となり、この夜賢治は母イチとともに年越しそばを食べ、除夜の鐘を聴いた(1918)	31

ああとし子
死ぬといふいまごろになつて
わたくしをいつしやうあかるくするため
こんなさつぱりした雪のひとわんを
おまへはわたくしにたのんだのだ
ありがたうわたくしのけなげないもうとよ
わたくしもまつすぐにすすんでいくから

—— 永訣の朝 ——

心象スケッチ ～賢治月ごよみ～⑥

この雪はどこを選ぶにもあまりに真っ白なのだ

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2020-2021RI テーマ



ロータリーは機会の扉を開く

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

CONTENTS

公共イメージアップ戦略:

活動紹介を内容(姿)から意図(背景)へ3

国際ロータリー第2520地区

2020-2021年度ガバナー

伊藤 智仁

疾病予防と治療月間によせて4

岩手県医師会長

小原 紀彰(花巻 RC)

ガバナー公式訪問報告5

衛星クラブ誕生 10

「仙台南-白石ロータリー衛星クラブ」を創立

仙台南ロータリークラブ 会長

山家 雪雄

仙台南-白石ロータリー衛星クラブ 初代議長

麻生 菜穂美

REPORT

インターアクト年次大会代替行事

高校生による「ロータリー重点分野提言レポート」..... 11

2019-2020年度ロータリー賞

ロータリー会長特別賞《プラチナ賞》受賞 12

仙台ロータリークラブ 2019-20年度会長

曾矢 猛美

RLI「第2回ファシリテーター勉強会」 12

RLI日本支部地区代表ファシリテーター

菅原 裕典

オンライン例会のススメ Vol.2 13

仙台青葉ロータリークラブ 幹事

福田 幸穂

仙台泉ロータリークラブ 会長

金子 和也

新入会員紹介/退会会員報告/寄付報告 14

2020-2021年度行事予定表/

ロータリー財団寄付認証バナー・感謝状贈呈/編集後記 15



公共イメージアップ戦略： 活動紹介を内容(姿)から意図(背景)へ

国際ロータリー第2520地区
2020-2021年度 ガバナー

伊 藤 智 仁
Norihito Ito

今年度の活動は、コロナ禍で身動きが取れずヤキモキしていることと思います。ただし、今の足踏みを非難出来る人は居りません。公式訪問の際にも申し上げましたが、この機会にクラブで実施する諸活動の背景を再考し、公共イメージを高める為に言葉で表現出来るようにして頂きたい。

公式訪問でホルガー・クナーク RI 会長に代わり皆様に申し上げてきたことは、ロータリーの魅力と目的(使命)の再認識です。私はロータリーの目的(The Object of Rotary)に込められた趣旨を次のように説明してまいりました。「職業は人間社会の基礎である。その職業が正しく活躍出来るよう仲間が互いに磨きあえば、社会は必ず幸せになる」。勿論、ロータリーも長い歴史ですから別の解釈もあると思いますが、是非この点に共感いただきたい。

また、今年度の月信の表紙のテーマである我が郷土の偉人宮沢賢治は「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」と残しております。自身が先か社会が先かは悩ましいところですが、何れの幸せも同時に達成できるよう努める必要があると思います。また、賢治の有名な詩『雨ニモマケズ』には、「東ニ病氣ノコドモアレバ行ッテ看病シテヤリ、西ニツカレタ母アレバ行ッテソノ稲ノ束ヲ負ヒ、南ニ死ニサウナ人アレバ行ッテコハガラナクテモイ、トイヒ、北ニケンクワヤソショウガアレバツマラナイカラヤメロトイヒ」というように、自らが行動する、賢治の“なりたい姿”が書かれています。

これまで各クラブで行っていた活動が「ロータリーの目的」と合致するよう表現を工夫してみま

した。「活動内容(姿)の紹介」から、「活動意図(背景・何の為)の浸透」に変えることがポイントです。より良い社会の構築が浮ぶでしょうか。ほんの一例ですが、参考にしてください。

- 職業顕彰**：仕事(職業)の資質を高めた功績を認めることで、真似るべき姿の紹介をする。
- 清掃活動**：専門事業者が技術を要する難しい仕事に専念出来るよう、個人の心掛けで済む程度の環境保全(ゴミ拾いなど)は、自ら行動で示し賛同者を増やす。
- スポーツ大会の支援**：社会の縮図であるゲームを通じて、役目を担う意味と継続してゴールを目指す大切さを教える。
- インターアクト校での講話**：職業の尊さと役目を果たす楽しさを、職場・職業のリーダーであるロータリアンの経験を通じて伝える。
- 児童図書の寄贈**：好奇心旺盛な幼少期の情操教育支援の為、高価で短期間しか活用しない図書を提供し未来の活躍者を育てる。
- パソコンの寄贈**：最新情報の取得環境を提供し、更にその先を見据えて活躍できる人材育成の一助とする。
- 職場訪問**：他の職業を理解し、自らの職業改革の参考にするとともに、あらゆる職業の有効性を正しく社会に伝達する知識を得る。
- 奨学金**：広い視野で社会の発展を願う志の高い学生を見出し、彼らの活躍の後押しをする。
- 子ども食堂**：生活環境が情操教育や勉学機会の格差とならないよう心身の発達の支援をする。



疾病予防と治療月間によせて

岩手県医師会長

小原 紀彰（花巻RC）

花巻でクリニックを開業し、岩手県医師会長を拝命かつ公益財団法人岩手県予防医学協会会長を兼任している身として、今回は『けんしん』と予防について考えてみたいと思います。『けんしん』には細かい事を申し上げるようですが、一般の健康診断を行う健診と特定の疾患（多くはがんが対象）の早期発見に努める検診があります。

さて、少々恥ずかしいお話。透析を中心とした医療を行いながら医師会活動と二足の草鞋を履いてきた状況が長く続いたこともあり、予防医学協会会長を兼任するまでは、健診、ましてやドックなどは一度も頭をかすめたことはありませんでした。しかし、協会と関わり合いを持つようになり、ここにきて健診・予防がいかに大事か、目からうろこ、という感じでした。

何もそこまで私と足並みをそろえることもないとは思いますが、千代田区永田町の世界の方々の中でも、健康・健診への関心が高まりつつあるようで、2019年11月30日、自民党厚生労働部会長の小泉氏は何と『健康・健診がやっと政治の本流にのってきた』と発言しました。それを受けて霞が関も健診受診率を高め、疾患を予防する様々な手だてを編み出そうとしています。それにとどまらず、健診のデータの利活用も同じプラットフォームで議論されて進んできております。おそらく近い将来、カード、あるいは小さなスマホのようなもので自分の健診や医療機関のデータを見ることができる、私が沖縄

の石垣島で倒れても、即座に私の今までの状況がほぼすべて把握できる、そのような時代が来ると思われますし、国の方向もまさにその方向にしっかりと向いています。

高いハードルは受診率です。多くの健診は受診率30台で低迷し、目標とする50%はなかなか達成できておらず、これが達成できない限り恩恵を被ることはできません。

ここで一つどうしても注意しておかなければならないことがあります。世の中には、極論、悲観論を駆使して本や雑誌を出し、人々を不安に陥れ、惑わし、またそのような事を言う事が正義、とでも言いたそうなお医者さんがいることです。記事にすれば雑誌が売れ、少なからず信者も増えるのでしょう。それは言論の自由で何をおっしゃっても結構です。が、です。要らない健康診断、がん検診の闇を暴く、健診ビジネスに殺される、このような三流週刊誌的な売らんかな、だけの記事や話に踊らされることのないようにして頂きたい。そのような方々に共通していることは、二言目にはアメリカでは、と日本人がコロッと参ってしまう言葉が出てくる点です。アメリカは多くの州が集まりとんでもなく広い国であることだけは認識しておきたいところです。アメリカはアメリカ、日本は日本です。

予防に勝る治療なし。巨人軍ではありませんが、永遠に不滅です。

ガバナー公式訪問 報告

※ QR コードは公式訪問の動画です。

第7分区分 仙台レインボーロータリークラブ

■訪問日：10月2日(金) ■会場：ANAホリデイ・イン仙台
■同行者：増子良一ガバナー補佐 高橋年徳副代表幹事

公式訪問に先立ち、ガバナーとの会長・幹事会が開かれ、活動報告を説明させていただき、伊藤ガバナーより様々なご指導を賜りました。例会の卓話では、「アメリカシカゴの街でロータリークラブが誕生した時期は商業道徳の欠如が目につき、この風潮に耐えかねたポールハリス他3人がお互いに信頼できる公正な取引と仕事の付き合いが親友関係に発展し、仲間を増やしていった。職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会の奉仕する機会とし、職業を高潔なものとする。事業及び社会生活において奉仕の理念を实践し、国際理解、親善、平和を推進する」ロータリークラブの原点、本質についてお話しいただきました。

今年のRI会長テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。「自分が進めていく扉を開き、待っている扉ではない」。仙台レインボーロータリークラブも積極的に扉を開き考え行動したいものです。有意義なガバナー公式訪問となりましたこと、心より感謝申し上げます。
(報告者：岩淵徹／仙台レインボー RC 会長)



第7分区分 仙台青葉ロータリークラブ

■訪問日：10月7日(水) ■会場：ホテルメトロポリタン仙台3階
■同行者：増子良一ガバナー補佐 高橋年徳副代表幹事

当クラブの例会は第1週目ですので、開会点鐘、国家斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」現在はコロナ禍ですので全員で声を出して歌う事は出来ません。会長挨拶、月初めの乾杯から始まります。幹事報告、委員会報告、ニコニコ&スマンBOX。食事が終わる頃卓話が始まります。

伊藤智仁ガバナーの卓話で「ロータリーの目的」としてロータリーと職業との関わり、例会への出席の意義や、米山奨学生、ポリオ撲滅など、ロータリーの真の行動目的は、その背景にすくえて見える本当の姿を見つけることである事など、大変貴重な講話をしていただきました。

コロナ禍の中いろいろな行動制限がある中訪問ありがとうございました。「四つのテスト」、会長のお礼の言葉、閉会点鐘で例会終了しました。
(報告者：福田幸穂／仙台青葉 RC 幹事)



第7分区分 仙台東ロータリークラブ

■訪問日：10月5日(月) ■会場：ホテルメトロポリタン仙台
■同行者：照井正樹副代表幹事

10月5日ホテルメトロポリタン仙台にて、伊藤智仁ガバナー、照井正樹地区副代表幹事をお迎えして「ガバナー公式訪問」の通常例会を開催しました。

例会に先立ちまして「会長幹事懇談会」を行い、今年度の会長方針、各委員会活動方針、特に新型コロナウイルス感染予防対策に重点を置いた説明になりました。

伊藤ガバナーからは、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕について貴重なお話を頂きました。特に卓話等の機会を通じて他の職業を参考に自分自身の職業を磨く事など、まさに今年度の国際ロータリーのテーマ「機会の扉を開く」に繋がるお話しでした。

伊藤ガバナー、照井副代表幹事、お忙しいところお越し頂き感謝申し上げます。
(報告者：小澤政弘／仙台東 RC 幹事)



第7分区分 仙台冠ロータリークラブ

■訪問日：10月7日(水) ■会場：ホテルモントレ仙台
■同行者：増子良一ガバナー補佐 高橋年徳副代表幹事

なぜボランティア活動や募金活動があるのかというお話が印象的でした。活動を通し働き手の助力となり、また働き手自体を社会に送り出しているという認識を我々が持つことが大切であるという事がわかりました。今後の活動に活かしていきたいと思います。

また、なぜ職業分類があるのかというお話にて、他の業種と影響しあうことによって更に自身の職業への理解が深まるという内容にとっても感動いたしました。今後お互いに研鑽しあい「プロフェッショナル」が集まり、育つ場になるよう邁進していこうと思います。この「職業奉仕」の理念を持ち、会員増強にも役立てていきます。

非常に勉強になりました、ありがとうございました。
(報告者：夏目雅貴／仙台冠 RC 幹事)



ガバナー公式訪問 報告

※ QR コードは公式訪問の動画です。

第2分區 岩谷堂・水沢ロータリークラブ

■訪問日：10月8日(木) ■会場：プラザイン水沢

■同行者：高橋悦彌ガバナー補佐 渡辺正乃総務委員

合同会長幹事を開催し、両クラブ会長より事業内容の説明やクラブ内の問題点を報告し、ガバナーより様々なご指導を頂きました。ガバナーからは「それぞれの活動に意味を持たせる事」、「数字を追いかけるのではなく、従来の考え方をただ踏襲するのではなく、目的を持って活動する事」が重要なのだと教わりました。その他職業分類やロータリーの目的ともリンクするクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕についても、終始懇切丁寧にご指導を頂きました。

例会においてもガバナーよりロータリークラブの本質的な事を意識する重要性を丁寧に説明頂き、会員一同沢山の学びを得たと考えております。

ガバナーよりご指導頂いた事を真摯に受け止め、今後の活動に反映させたいと思います。

(報告者：野田公之／水沢 RC 幹事)



第7分區 白石・白石北ロータリークラブ

■訪問日：10月9日(金) ■会場：舞鶴会館

■同行者：井上庸一ガバナー補佐 照井敬孝副代表幹事

伊藤ガバナーをお迎えして、公式訪問を白石 RC、白石北 RC の合同例会を開催する事ができました。伊藤ガバナーは次のことを話されました。「ロータリーの目的」が原点であり基本である。今一度そこに戻ろう、クラブ奉仕は奉仕の機会を作り仲間を増やそう、様々な職業で磨きあいましょう。職業奉仕は、事業専門的知識で職業を磨きましよう。社会奉仕は、職業・事業で地域に貢献しましよう。学ぶ機会が例会であり、そこで話題提供すること、職業が正しければ社会は良くなる。その為の会員増強である。大変意義のある内容のスピーチでした。

ロータリーは何のためにするのか、「ロータリーの目的」を常に見つめて成長していくクラブにしなければならぬと思いました。

(報告者：志村浩幸／白石 RC 幹事)



第8分區 岩沼ロータリークラブ

■訪問日：10月13日(火) ■会場：ホテル桃幸

■同行者：横山博昭ガバナー補佐 菊池忠彦代表幹事

公式訪問前に、例会会場近くにありますが日本三稲荷の竹駒神社にて、伊藤ガバナーほか来訪者の皆様の健康と安全祈願を行い、その後、当クラブ会員でもある村田守広宮司より竹駒神社の歴史を説明いただきました。

ガバナー公式訪問例会には、地区米山記念奨学生のトゥングラフ・ニンジンさん(出身国：モンゴル)も出席し、伊藤ガバナーより奨学金の贈呈がありました。伊藤ガバナーの講話では、今年度テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」を軸に、本来の4大奉仕の在り方や、活動が外部の方にどう見られているか、またその先にある会員拡大など、今までのロータリー活動の見直しを、「このコロナ渦で活動ができない今こそ行っていって欲しい」とのお言葉をいただきました。

(報告者：相原克洋／岩沼 RC 幹事)



第7分區 仙台宮城野ロータリークラブ

■訪問日：10月15日(木) ■会場：ホテルメトロポリタン仙台

■同行者：佐々木宏明ガバナー補佐 照井敬孝副代表幹事

例会前の会長幹事懇談会で、今年度活動スローガン「みんなで扉を開けよう!!」のほか、具体的な活動計画①クラブの持続的発展・継続に向けた取組み、②弾力的な活動計画とコミュニケーション活発化、③宮城県交通遺児等への継続支援の取組み、④戦略計画会議開催によるクラブビジョン策定、⑤効率的な収支計画策定・実施についてこれまでの取組みや進捗状況をご説明しました。伊藤ガバナーから活動計画実現に向けての具体的なご助言を頂戴しました。

また例会では伊藤ガバナーご自身のこれまでの経験を交え、「ロータリーの目的」をわかりやすくお話いただき、今後の活動を進めていく上で大変有意義な時間となりました。ご訪問頂き御礼申し上げます。(報告者：澤野義章／仙台宮城野 RC 会長)



ガバナー公式訪問 報告

※ QR コードは公式訪問の動画です。

第8分区 角田・丸森ロータリークラブ

■訪問日：10月13日(火) ■会場：国民宿舎 あぶくま荘 ■同行者：横山博昭ガバナー補佐 菊池忠彦代表幹事

本年の丸森 RC は、昨年 10 月の東日本台風により、甚大な被害を受けた丸森町の早期復興の支援と、町民の心のケアを大きな目標の一つとしております。公式訪問の日に合わせて、財団の地区補助金を活用した名所修復プロジェクトの完成引き渡し式を行いました。ガバナー、代表幹事にもご参加をいただき、大変忙しいスケジュールではありましたが、活動の一端をご理解いただけたものと考えております。このプロジェクトおよび昨年の発災以来、全国のロータリアン、クラブ、地区よりご支援をいただきました。ロータリアンの友情に心から感謝と敬意を申し上げます。

公式訪問では、ロータリーの公共イメージは本来のロータリーとずれがある。思いは何なのか、何のために活動しているのか、しっかりと伝える必要がある。また、奉仕は自分の職業をしっかりと務めること、仕事を磨き、研鑽することが大切であるということを理路整然と教えていただきました。今後のご活躍を期待します。ありがとうございました。

(報告者：春日部泰昭／丸森 RC 会長)



角田 RC



丸森 RC

第7分区 仙台西ロータリークラブ

■訪問日：10月16日(金) ■会場：ウェスティンホテル仙台

■同行者：嶋利幸総務委員長

例会に先立ち行われた会長・幹事懇談会では、今年度のクラブ活動状況と活動計画を説明し意見交換を行い、伊藤ガバナーより助言を頂きました。

例会では、ロータリーの基礎である「ロータリーの目的」について第 1 項から第 4 項まで解説して頂き、改めてロータリーの本質を理解する機会をいただきました。ロータリー活動は何のために、またどのような背景があって活動するのかを、表面的なことではなく事業活動の本質的なものを説明や表現をしていくことだと思う、と熱くお話されました。

当クラブにおいても、伊藤ガバナーのお話を基に、これからの活動をより一層励んでいきたいと思ひます。有意義なガバナー公式訪問となりましたこと、心より感謝申し上げます。

(報告者：今野聡也／仙台西 RC 会長)



第2分区 前沢・水沢東ロータリークラブ

■訪問日：10月20日(火) ■会場：水沢グランドホテル

■同行者：高橋悦彌ガバナー補佐 照井正樹副代表幹事

合同例会に先立ち、2RC 会長幹事会にて、今年度の活動方針と事業の実施状況について、両会長より説明させていただきました。

伊藤ガバナーから、会長幹事会、それに続く合同例会でも、「ロータリーの目的」を基に講話をいただきました。その中で、「ポリオ根絶を目指し多くの子供たちの予防接種を支援してきたことは、多くの子供たちを助け、現在残り 2 か国を残すのみという結果だけにフォーカスするのではなく、元気に育った子供達が立派な職業人となり、経済や社会に貢献していくことに繋がった」とのお話に、改めて物事の表面だけでなく、本質まで考えて行動しなければならないのだと痛感させられました。

私達一人一人が、「ロータリーの目的」を実践することが、自然と会員増強にもつながると言われたことには、目から鱗が落ちる思いでした。

(報告者：菊池清信／水沢東 RC)



ガバナー公式訪問 報告

第8分区分 柴田・村田・大河原ロータリークラブ

■訪問日：10月21日(水) ■会場：ララ さくら ■同行者：井上庸一ガバナー補佐 照井正樹副代表幹事

柴田 RC、村田 RC、大河原 RC の3クラブでは、公式訪問を持ち回り開催しています。今回は大河原 RC がホストクラブとして開催いたしました。新型コロナウイルス対策として、広い会場を設定し各会員間の距離を空け、マスク着用、入り口でのアルコールによる手指消毒、例会時のドアを開放し換気するなど、三密防止を施したうえで開催いたしました。

合同例会に先立ち井上庸一ガバナー補佐進行の下、会長幹事会を開催し、各クラブの現状や活動報告、会員増強の取り組みについて意見交換いたしました。

合同例会では伊藤ガバナーより、ロータリーの目的について具体的にわかりやすくご指導いただきました。特にクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、会員増強について、ロータリー精神の原点に基づいた講演をして頂きました。大変ありがとうございました。

(報告者：武者昌洋／大河原 RC 幹事)



村田 RC



柴田 RC



大河原 RC

第8分区分 名取ロータリークラブ

■訪問日：10月22日(木) ■会場：仙台空港カントリークラブ

■同行者：横山博昭ガバナー補佐 佐々木繁樹総務副委員長

会長・幹事懇談会の中で、伊藤智仁ガバナーから「活動をアピールするのではなく、背景を知って貰うことが重要」とのお言葉を頂きました。

卓話の重要性、公共イメージ向上や人材育成に

ついての熱い講話を頂いた後、仙台国際空港の『カリヨンの鐘』(写真右)へご案内し、建立についてご説明させて頂く機会も得て大変有意義な公式訪問となりました。

(報告者：若生衣澄／名取 RC 幹事)



第8分区分 亶理ロータリークラブ

■訪問日：10月22日(木) ■会場：亶理町 中正旅館

■同行者：横山博昭ガバナー補佐 佐々木繁樹総務副委員長

当日は、会場入り前に、伊藤ガバナーを亶理町役場にお連れし、当クラブの会員でもある山田周伸亶理町長と懇談いただきました。その後東日本大震災の被災地となった亶理町荒浜地区をご覧いただきました。

公式訪問に先立ち行われた懇談会では、菊地会長より今年度の活動方針と、当クラブの現状を説明いたしました。例会・公式訪問では、ガバナー記念講話として「ロータリーの目的」についての詳しい説明をいただきました。

コロナ禍の中で士気の低下が懸念される中、クラブの活性化に向けて体制の立て直しを期することができたと思います。ガバナーをはじめ皆様にはお忙しい中ご来訪頂き、誠にありがとうございました。

(報告者：門澤俊夫／亶理 RC 幹事)



ガバナー公式訪問 報告

※ QR コードは公式訪問の動画です。

第6分區 セキ浜ロータリークラブ

■訪問日：10月26日(月) ■会場：セキ浜国際村セミナー室

■同行者：伊藤新一ガバナー補佐 菊池忠彦代表幹事

宮城県内で2番目となる、新型コロナウイルス感染者が確認された事もあり、一度は公式訪問を御辞退申し上げました。本年の協議会・地区大会・各種イベントが中止や先送りされるなか、ガバナー補佐からのご指導もあり、今回の公式訪問開催の運びとなりました。

RI会長方針や伊藤ガバナーの思いを聞くことが出来、奉仕の実践とその裏側にある背景を見直しながら、奉仕活動を進めて行く重要性を改めて考える機会となり、大変意義深い例会となりました事に感謝と御礼を申し上げます。

コロナ禍のリスクを避けながら、安心安全な活動を実践して参りますので、今後共ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

(報告者：山崎澄義／セキ浜 RC 幹事)



ガバナー公式訪問 Snapshot



カリヨンの鐘
(仙台空港)



オンライン配信
(仙台RC)



津波到達之地
(亶理町)



竹駒神社(岩沼市)



バナー(盛岡東RC)



飛沫防止(塩釜RC)

おかげさまでガバナー公式訪問の全日程を滞りなく終了いたしました。77クラブの皆様の協力に心から感謝申し上げます。(幹事団一同)

第2分區 花巻・花巻南・花巻北ロータリークラブ

■訪問日：10月27日(火) ■会場：ホテルグランシェール花巻 ■同行者：佐藤博文ガバナー補佐 菊池忠彦代表幹事

伊藤ガバナー公式訪問例会を花巻市内3RC 合同 (主幹：花巻 RC) にて開催。当日は、合同でのクラブ協議会、例会、懇親会の3部構成で行い約70名が出席し、当地選出ガバナーの講話をお聞きし、公式訪問最終の労をねぎらい、後半の活躍に向けエールを送りました。

今年度はコロナ禍の中でのスタートで感染拡大が懸念され諸行事が延期・中止となりつつあり、第2分区のIMも開催が危ぶまれておりましたが、北上／花巻地区会長・幹事会において、花巻市内3クラブがホストとなりサテライト会場を結ぶオンライン形式での開催が承認され、伊藤ガバナーへ報告しご理解をいただきました。状況に対応した新たな取り組みが始まっています。(報告者：藤田勝敏／花巻 RC 幹事)





衛星クラブ誕生!

仙台南-白石ロータリー衛星クラブ

「仙台南-白石ロータリー衛星クラブ」を創立

仙台南ロータリークラブ

会長 山家 雪雄

第2520地区の皆様こんにちは。

当クラブがスポンサークラブとなり、去る10月9日付でRI理事会の認可を得て、「仙台南-白石ロータリー衛星クラブ」を創立いたしました。初代議長には麻生菜穂美さん、幹事に鈴木友厚さんの15名のメンバーでスタートとなります。初代議長に就任された麻生さんは、永年に亘りロータリー青少年交換事業に携わり尽力されて来ました。

衛星クラブは2013年RI規定審議会で新たに採択された、新しいクラブの形でのロータリークラブ設立のための手段の一つです。衛星クラブは単独のロータリークラブとして20名で独立することもできますが、当面は仙台南ロータリークラブの中の「クラブ」ということになり、

正会員となります。

日本のロータリークラブ創立100周年に当たる今年10月に、第2520地区で初めての衛星クラブが誕生したことを大変喜ばしく思います。ロータリーの公式標語である「超我の奉仕」のスローガンとともに、新たな衛星クラブの正会員を迎え、ロータリーの理念を勉強しながら奉仕活動ができることを楽しみにしています。

衛星クラブの創立を祝い、共に発展することを目指したいと思料します。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



国際ロータリー加盟通達式・チャーターナイト (11/19)



仙台南-白石ロータリー衛星クラブ
初代議長

麻生 菜穂美

この度仙台南 RC のご指導の下、第2520地区で初めての「衛星クラブ」を白石市に設立致しました。衛星クラブは文字通りスポンサークラブのサテライト的存在ですが、RIに認証された自由度の高いクラブです。8名から設立出来ますが、「本当に地域に貢献出来る、青少

年の役に立つクラブを創りたい」とお声がけしたところ、思いがけなく15名でスタートすることが出来ました。例会は月に2回、夜間に行っておりますが、毎回ほとんどの会員が懇親会にも参加する和気藹々とした楽しいクラブとなっています。

世界のロータリーが時代と共に変化しつつある今、世界平和に貢献するというロータリーの本質を見失わず、女性や若い人が自由な発想で活躍でき、地域に貢献し、青少年の役に立つ、そんなクラブを目指していきたいと思います。ロータリアンの諸先輩方、どうぞ宜しくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

◆衛星クラブとは?◆

- 20人の創立会員を必要とする通常のロータリークラブと異なり、衛星クラブは8名の会員で結成が可能です。また、既存のロータリークラブとは異なる環境で社会奉仕できるチャンスを地域の人びとやロータリアンに提供します。
- 衛星クラブは、通常のロータリークラブと同様、例会を開き、細則と理事会を設け、地域社会で奉仕活動を行います。地元

ロータリークラブが衛星クラブのスポンサーとなり、助言や支援を行います。衛星クラブの会員も「ロータリアン」とみなされ、正式にはスポンサークラブの会員となります。

- 衛星クラブの会員数が20名以上となった場合、衛星クラブのままにいるか、独立したロータリークラブとなるために加盟申請を行うかのいずれかを選択できます。会員数が増えても、スポンサークラブとのつながりを維持しながら衛星クラブであり続けることを希望するクラブもあります。会員の希望に応じて、どちらを選択しても構いません。

REPORT



インターアクト年次大会代替行事

高校生による「ロータリー重点分野提言レポート」

コロナ禍により中止となったインターアクト年次大会の代替行事として、地区青少年奉仕委員会は、インターアクトクラブに対して、『ロータリーの6つの重点分野』のいずれかについて調査・研究しまとめた「提言レポート」の募集を行いました。

レポート作成は学校単位で1校1レポートで取り組んでいただき、結果として10校のインターアクトクラブより56名が参加しました。提出されたレポートはみな「重点分野」に関心を持ってよく調べられ、高校生らしい意見が述べられた素晴らしい提言でした。また各校のレポートは、今年度のインターアクト年次大会のホスト校の仙台育英学園高等学校インターアクトクラブ有志の皆さんにより、重点分野毎に集約され一つのレポートにまとめられました。

今回参加された各インターアクトクラブの取り組みと努力を讃え、参加者全員に「表彰状」をお贈りいたしました。またインターアクトに対してご理解をいただき、今般の行事に対してもご指導をいただいた校長先生はじめ顧問の先生方に敬意を表し、参加各校には「感謝状」をお贈りいたしました。贈呈式は各提唱クラブの例会にて、レポート発表会と併せて行われました。(報告者 代表幹事 菊池忠彦)



提言レポート

参加インターアクトクラブ	提唱クラブ
花巻東高校	花巻南RC
岩手県立花巻農業高校	花巻南RC
専修大学北上高校	北上西RC
岩手県立花泉高校	花泉RC
岩手県立大船渡東高校	大船渡西RC
宮城県迫桜高校	若柳RC
常盤木学園高校	仙台南RC
聖和学園高校	仙台北RC
仙台育英学園高校	仙台東RC
仙台大学附属明成高校	仙台東RC



花巻東高校・岩手県立花巻農業高校



専修大学北上高校



岩手県立花泉高校



岩手県立大船渡東高校



宮城県迫桜高校



常盤木学園高校



聖和学園高校



仙台育英学園高校



仙台大学附属明成高校

REPORT

2019-2020 年度ロータリー賞 ロータリー会長特別賞《プラチナ賞》受賞

仙台ロータリークラブ 2019-2020 年度会長 曾矢 猛美

仙台ロータリークラブは、2019-20 年度ロータリークラブ対象のロータリー会長特別賞《プラチナ賞》を受賞いたしました。同賞獲得を『ロータリー賞みちのく大作戦』とネーミングして、年度初めに会員の皆様に宣言しました。その後、幹事・副会長そして執行部の皆様が丸となった 1 年間の奉仕活動が評価されたことに、嬉しくまた誇りに思います。本賞の受賞要件は年度毎に変更されます。

仙台 RC ロータリー賞みちのく大作戦の重点ポイントは、

- 1) 40 歳以下の会員 1 名の純増を達成し、既存会員の維持率を保つ。
- 2) ロータリー財団年次基金への会員一人当たり平均寄付額を100米ドル以上とする。
- 3) 意義のある社会奉仕や国際奉仕のプロジェクトを実施。
- 4) それらをマイロータリーで迅速に投稿。

その上で、下記 3 項目以上達成で「プラチナ賞」が贈られます。

- ①会員 5 名以上の純増を達成。
- ②家族志向型奉仕プロジェクトの実施。
- ③会員のリーダーシップ向上プログラムなどを開始または継続。
- ④少なくとも月に 4 回、マイロータリーでクラブとその奉仕活動の情報発信。



さて、19-20 年度における日本国内の表彰されたロータリー賞は 286 件、そのうちロータリー会長特別賞《プラチナ賞》は 113 件でした。東北の他地区では 19-20 年度表彰クラブ 27 件、その内プラチナ賞は 17 件でした。

しかしながら、過去において 2520 地区では RI 会長賞ならびにロータリー賞の受賞歴は無いと伺いました。ロータリー賞への意識を 2520 地区内で高めることは、地域社会へのロータリー奉仕活動をより一層推進する原動力になるのではと思います。結びにガバナーや会員の皆様に深謝申し上げます。 秋寒に 回転木馬 動き出し

(注) 表彰クラブの件数は 2020 年 10 月 RI の集計より。(変更の可能性あり)

R L I 「第2回ファシリテーター勉強会」 オンライン開催報告

R L I 研修の進行役であるファシリテーターの第 2 回目の勉強会は、集合研修から Zoom によるオンライン研修に変更し、10 月 24 日（土）に開催されました。地区行事として、初めてのオンラインを活用した行事です。笹氣光祚 RLI 委員長、菅野幸一郎副委員長、菅原裕典パストガバナー

がメイン会場（清月記様）で参加。地区 R L I 委員である前年度と今年度のガバナー補佐 11 名は、それぞれの会社や自宅から参加しました。

R L I 研修パート I、パート II はオンラインでの開催を予定しております。ぜひ、ご参加ください。

国際ロータリー第2520地区2020-2021年度 第2回RLIディスカッションリーダーの勉強会をオンラインで開催しました。

開始直後は緊張されている方も見受けられましたが、オンラインでの感覚に慣れてくるにつれ、皆さんが素晴らしい意欲を持って取り組んでいる様子が画面越しからも窺えました。今、出来る事に精一杯取り組んだ今回の開催は、まさしくホルガー・クナーク会長が掲げた「ロータリーは機会の扉を開く」に相応しいチャレンジでした。



コロナ禍にあっても、岩手・宮城の皆さんがそれぞれの場所で、密になることなく発信や交流ができる「オンラインの扉」が確立しつつありますので、これをしっかり活用し、各クラブから 1 名でも 2 名でも多く参加をいただくことで、地区の会員拡大やイメージアップにも大きな役割を果たしていくものと思います。

今年度の RLI に参加する方々にとりまして、今回は新たな経験にもなる、良い機会だったでしょう。引き続き、積極的に「機会の扉」を開きながら、伊藤智仁ガバナー年度のお手伝いを出来ればと思っています。

RLI 日本支部地区代表ファシリテーター 菅原 裕典

REPORT

オンライン例会のススメ

Vol.2

仙台青葉ロータリークラブ

幹事 福田 幸穂

(1) オンライン例会・行事

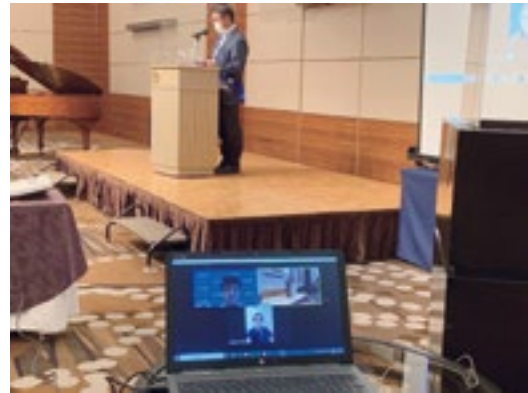
仙台青葉 RC では準備の都合上リモート例会のお試しとして 8 月に全会員向けに実施致しました。事前に練習をしておりましたが、54 名の会員の約半数がリモートに参加していただきました。やはり、アプリのダウンロードにまごついたり操作の不慣れもあり、思うようには進行しませんでした。比較的年齢の若い会員は覚えやすかったと思います。又、9 月には友好クラブの浦和中 RC と例会中にリモートで交信しました。当クラブの職業奉仕の一環として毎月最終例会前に「典継塾」を開催しており異業種間の勉強会もリモート配信しております。

今度は国際奉仕クラブフォーラムに於いて、台湾の友好クラブである台南大成 RC との通訳を交えリモート会議を行う予定です。

(2) オンラインで実施してみた感想

リモートを実施して良いところは遠くにいても例会や行事に自由に参加出来る便利さだと思います。出張に出ている、仕事で参加出来る時間が無かったときなどでもスマホやパソコンで参加出来ます。これも多様性の一面だと思います。

しかし、ロータリーの意義としては、やはり例会に出席してクラブのメンバーとの交流が本当ではないかと思うので、今後この問題をどういう風に解決していくかが課題かと思っています。



スマホ・パソコンから例会に参加

仙台泉ロータリークラブ

会長 金子 和也

(1) オンライン例会を導入した経緯

コロナで休会が長引いたあと例会を再開したところ、思いのほか多くの参加者が継続してありました。ただ 2020 年秋冬の感染拡大も懸念されることから、折角の例会参加を止めることなく継続していく一つとしてオンライン例会を定期的（毎月 1 回程度）で導入していくことで今後の例会の活性化になると考えました。

(2) 準備段階の課題

まずクラブフォーラム例会で説明会を開催しました。ソフトウェアの選定から入り試行錯誤の結果、Zoom アプリを使用しました。これはセキュリティもさることながら比較的会員が気軽に使用できることが利点でした。パソコンでもスマホでも参加でき、場所も選ばない点が良かったと思います。しかしながら大先輩がまだガラケーのみの使用で、参加を見送ったり、最初から不参加とされることも課題として残りました。

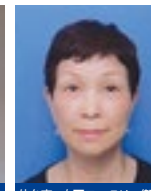
(3) オンライン例会を実施してみて

2020 年 10 月の最終例会で初開催しました。参加者は 7 割ほどで不慣れな点もあり、ハウリングが起きたり、当日トライしたが参加できなかった会員の方もいました。何とか通して例会を終えましたが、もっと参加者の会員がフリートークできたり、和やかな雰囲気作りが課題です。また運営側も課題があり事前に例会次第を参加会員に案内したり、例会前後の時間的な余裕も必要だとわかりました。良かった点は職業奉仕委員会とプログラム委員会がタイアップして会員の職場訪問取材を行い、例会時に動画で流すことが出来ました。日ごろ知らない会員の職場や社員の皆様も登場いただき、有意義な内容だったと思います。



事務局を改修したスタジオより発信

新入会員紹介

 盛岡南 RC 西川 修司 2020.11.10 入会 税理士	 盛岡南 RC 竹花 寛幸 2020.11.10 入会 社会保険労務士	 釜石 RC 田中 誠 2020.10.6 入会 電力事業	 石巻南 RC 松岡 勝久 2020.11.4 入会 生花	 古川東 RC 小田桐 豊 2020.11.1 入会 電気事業	 古川東 RC 大友 靖広 2020.11.1 入会 高・土木事業	 仙台 RC 神田 眞介 2020.10.6 入会 全国放送	 仙台 RC 佐藤 寿雄 2020.10.6 入会 電気工事
 仙台 RC 藏田 順 2020.10.20 入会 損害保険	 仙台冠 RC 廣田 淳 2020.10.7 入会 清掃業	 仙台南 RC 今野 勝彦 2020.10.29 入会 印刷及出版・書籍販売	 仙台南・白石ロータリー衛星 麻生 菜穂美 2020.8.31 入会 日本舞踊	 仙台南・白石ロータリー衛星 小室 照枝 2020.8.31 入会 飲食業	 仙台南・白石ロータリー衛星 鈴木 友厚 2020.8.31 入会 郵政	 仙台南・白石ロータリー衛星 佐藤 慶子 2020.8.31 入会 洋画家	 仙台南・白石ロータリー衛星 朝倉 秀雄 2020.8.31 入会 老人保健施設経営
 仙台南・白石ロータリー衛星 佐藤 善一 2020.8.31 入会 タクシー業	 仙台南・白石ロータリー衛星 佐藤 由佳 2020.8.31 入会 タクシー業	 仙台南・白石ロータリー衛星 山田 裕一 2020.8.31 入会 クリーニング業	 仙台南・白石ロータリー衛星 菊地 忠久 2020.8.31 入会 自動車整備業	 仙台南・白石ロータリー衛星 大泉 拓也 2020.8.31 入会 建設業	 仙台南・白石ロータリー衛星 岡崎 純子 2020.8.31 入会 通所介護サービス業	 仙台南・白石ロータリー衛星 佐々木 文彦 2020.8.31 入会 調理師	 仙台南・白石ロータリー衛星 一條 千賀子 2020.8.31 入会 温泉旅館経営

退会会員報告

 仙台南・白石ロータリー衛星 森 建人 2020.8.31 入会 味噌醤油製造	 仙台南・白石ロータリー衛星 佐久間 順子 2020.8.31 入会 美容業	 仙台北 RC 加藤 登士樹 2020.11.4 入会 建築設計及び監理
--	---	---

クラブ	氏名	職業分類	退会日
盛岡	佐藤 仁志	高層建築	10/30
盛岡北	高橋 理	外食産業	10/31
千蔵	畠山 孝	酒類販売	11/30
釜石	赤塚 重昭	電力事業	10/1

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



釜石 RC
伊瀬 幸城
2020年10月27日ご逝去
(享年83歳)
1985年5月1日入会



山田 RC
稲川 善昭
2020年10月2日ご逝去
(享年76歳)
1984年9月1日入会

寄付報告(10月)

■ロータリー財団

寄付分類	所属クラブ	氏名
マルチプル・フェロー	花巻南 RC	伊藤 智仁
	北上西 RC	伊藤 剛史
	大船渡西 RC	濱 守豊秋
	千蔵 RC	白石 恵一
	仙台 RC	阿部 芳弘
	仙台南 RC	五十嵐 透
	仙台北 RC	山家 雪雄
ポールハリス・フェロー	柴田 RC	小野田 博昭
	宮古 RC	牛澤 啓至
	宮古 RC	古舘 章秀
	宮古 RC	古舘 裕三
	宮古 RC	伊藤 潤

寄付分類	所属クラブ	氏名
ポールハリス・フェロー	仙台 RC	和田 剛和
	仙台北 RC	荘司 伸樹

■米山記念奨学会

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者メジャードナー	盛岡西 RC	江村 洋弘
	築館 RC	佐藤 尚
	築館 RC	日野 宏
	築館 RC	浅野 良弘
	築館 RC	宮城島 堅
	築館 RC	白鳥 淳
	仙台東 RC	八木 洵
米山功労者マルチプル	仙台東 RC	鈴木 昇
	花巻 RC	阿部 一郎
	花巻 RC	佐々木 史昭

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者マルチプル	花巻 RC	三田 望
	北上西 RC	八重樫 徹子
	大船渡西 RC	金 比呂正
	築館 RC	高橋 文人
	岩出山 RC	池松 正明
	岩出山 RC	荒谷 久弥
	仙台 RC	阿部 芳弘
米山功労者	仙台青葉 RC	貝山 仁
	仙台青葉 RC	伊勢 文雄
米山功労クラブ	仙台泉 RC	鎌田 一夫
	築館 RC	大場 伸也
	仙台東 RC	

2020-2021年度行事予定表(12・1月)

日 程	行 事	場 所
12月	5日(土)	第1・2・3地域 戦略計画推進セミナー
	6日(日)	次期ガバナー補佐会議
	6日(日)	諮問委員会
	6日(日)	2019-20 年度地区資金収支決算ならびに監査報告
	6日(日)	鈴木俊一ガバナーエレクト激励会
	6日(日)	全国青少年交換委員長・危機管理委員長合同会議
	12日(土)、19日(土)	R L I 研修パート I
	13日(日)	第2分区分 I M (ホストクラブ：花巻 RC、花巻南 RC、花巻北 RC)
1月	9日(土)	米山記念奨学生選考試験
	16日(土)	米山記念奨学生選考試験

2019-2020年度 ロータリー財団寄付認証バナー・感謝状贈呈

ロータリー財団より「2019-2020年度の寄付認証バナー・感謝状」がお祝いの書簡とともに認証クラブに贈られました。



100% ロータリー財団寄付クラブ



「Every Rotarian, Every Year」クラブ

RC 名	年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブ	100%ロータリー財団寄付クラブ	「Every Rotarian, Every Year」クラブ
盛岡滝ノ沢	1位 \$383.19		
築館	2位 \$362.50	○	○
古川東	3位 \$280.88		
盛岡西北		○	○
花巻		○	○
水沢		○	○
水沢東		○	○
千厩		○	
大槌		○	○
石巻東		○	○
石巻西		○	○
石巻南		○	○
若柳		○	
仙台平成		○	○
仙台レインボー		○	○
仙台南		○	○
亘理		○	○
		15クラブ	13クラブ

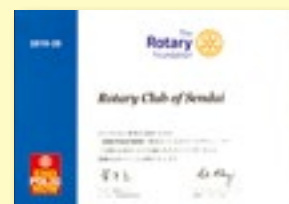


1位

2位

3位

End Polio Now : 「歴史をつくるカウントダウン」 キャンペーンの感謝状	
仙 台	
仙 台 北	
仙 台 東	



仙台RC



仙台北RC



仙台東RC

編集後記

月信も今号で第6号となり、ようやく年度半分が過ぎようとしております。

春先からの新型コロナウイルス関連の出来事が多い中、各地で知恵を絞って安全対策をしっかりと取り行事を開催している記事が新聞に多く掲載されるようになりました。また、先日のプロ野球ドラフト会議で指名を受けた選手の中には、第2520地区のロータリアンに関係する選手、インターアクト校の選手もいたと聞いております。コロナ禍に負けず頑張ってきた選手たちに拍手を送りたいと思います。

秋から冬に変わろうとする季節、Go-To 事業が始まって以降、東北でも新型コロナウイルス感染症が増加しています。基本的行動に十分ご留意してお過ごしいただき、2021年が良い年となりますようお願いいたします。

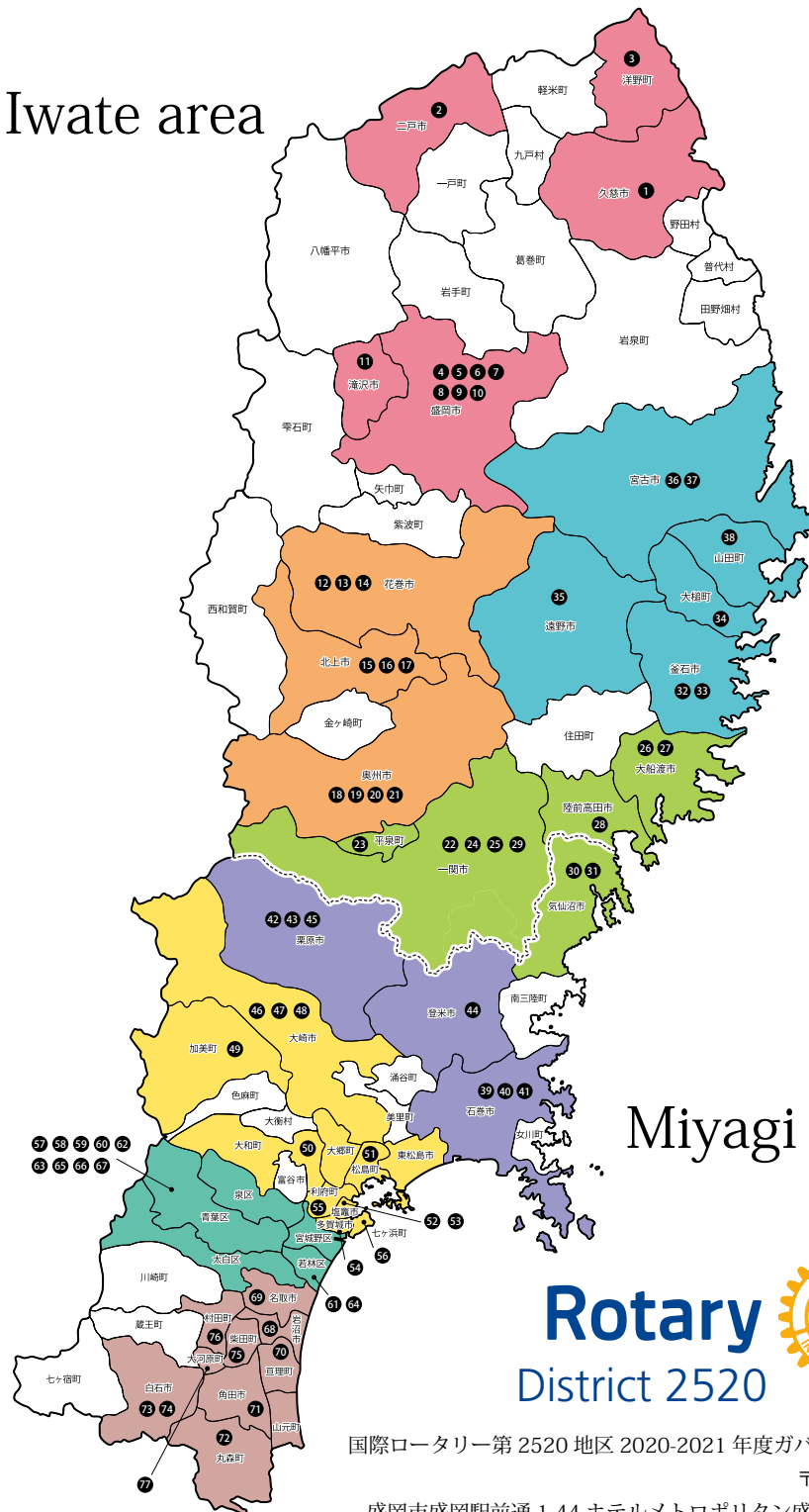
前期、ご寄稿・ご協力いただきました地区内77クラブの皆様へ感謝申し上げます、編集後記と致します。来年も、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

月信編集長 吉田 和 洋

第一分区	会員数	第五分区	会員数
1 久慈 RC	27	39 石巻東 RC	37
2 二戸 RC	45	40 石巻西 RC	27
3 種市 RC	19	41 石巻南 RC	23
4 盛岡 RC	76	42 栗駒 RC	13
5 盛岡北 RC	39	43 築館 RC	20
6 盛岡西 RC	23	44 佐沼 RC	51
7 盛岡南 RC	48	45 若柳 RC	27
8 盛岡東 RC	25		
9 盛岡中央 RC	23	第六分区	
10 盛岡西北 RC	47	46 古川 RC	43
11 盛岡滝ノ沢 RC	10	47 古川東 RC	41
		48 岩出山 RC	13
		49 加美 RC	16
第二分区		50 大和 RC	5
12 花巻 RC	31	51 松島 RC	7
13 花巻南 RC	34	52 塩釜 RC	35
14 花巻北 RC	43	53 塩釜東 RC	11
15 北上 RC	39	54 多賀城 RC	32
16 北上西 RC	19	55 利府 RC	15
17 北上和賀 RC	22	56 セケ浜 RC	14
18 岩谷堂 RC	14		
19 前沢 RC	15	第七分区	
20 水沢 RC	17	57 仙台 RC	130
21 水沢東 RC	29	58 仙台平成 RC	10
		59 仙台青葉 RC	54
第三分区		60 仙台冠 RC	21
22 花泉 RC	11	61 仙台レインボー RC	14
23 平泉 RC	12	62 仙台南 RC	46
24 一関 RC	18	仙台南-白石R衛星	15
25 一関中央 RC	15	63 仙台北 RC	63
26 大船渡 RC	35	64 仙台東 RC	58
27 大船渡西 RC	45	65 仙台西 RC	35
28 陸前高田 RC	18	66 仙台泉 RC	52
29 千厩 RC	26	67 仙台宮城野 RC	26
30 気仙沼 RC	27		
31 気仙沼南 RC	41	第八分区	
		68 岩沼 RC	33
		69 名取 RC	43
		70 亶理 RC	16
		71 角田 RC	19
		72 丸森 RC	16
		73 白石 RC	19
		74 白石北 RC	11
		75 柴田 RC	19
		76 村田 RC	15
		77 大河原 RC	33

(10月末現在)
会員数合計 2,219

Iwate area



Miyagi area

Rotary
District 2520



国際ロータリー第 2520 地区 2020-2021 年度ガバナー事務所
〒020-0034
盛岡市盛岡駅前通 1-44 ホテルメトロポリタン盛岡本館 4 F
TEL : 019-654-0550 FAX : 019-654-0551
E-mail: ri2520@r4.dion.ne.jp

表紙デザインについて

心象スケッチ ～賢治月ごよみ～ 12月

11月の後半から12月は、イーハトーブの里に雪が無い降りる季節です。賢治の最愛の妹トシが亡くなった11月27日の朝もみぞれが降っていました。
トシは高熱の中、看病をする賢治に「あめゆじゅとてちてけんじや（雨雪を取って来て下さい）」と頼みます。妹の今際の時に何も出来ずに苦悩していた賢治は、外に飛び出し飯碗に雨雪を取りますが、トシの申し出がそんな自分を救うためであったことを悟ります。
トシの死は賢治の創作やあらゆる活動に、宗教観、死生観として多大な影響を与えたと言われています。また一方では「利他の心」「奉仕の心」が賢治に芽生えたきっかけではなかったのでしょうか。その後、賢治は勤めていた花巻農学校を退職、地元農民のために「羅須地人協会」を設立し、農民教育と農業指導に取り組みます。

岩手・花巻が生んだ、童話作家・詩人の宮沢賢治。その作風を育んだイーハトーブの四季折々の風景を、賢治の月毎の出来事とともに紹介します。

撮影／高橋弘喜

